

# 【令和2年度 石狩市立厚田学園グランドデザイン】

## 学校教育目標

未来に向かって **ふるさとに誇りをもち**  
**豊かな心とたくましい体で**  
**自ら進んで学び高め合う** **厚田の子**

## 重点教育目標

夢や目標をもち、学び合い 認め合い 高め合う 児童生徒の育成  
 ～小中の壁を乗り越え、9年間の成長を通して～

今年度の重点「9年間の学びをつなぎ、夢と自信をもち、可能性に挑戦する児童生徒の育成」  
 ～地域と『つなぐ』/9年間で『つなぐ』/一人一人を『つなぐ』

4・3・2の学年ブロック  
 ホップ(1～4年)学習習慣確立  
 ステップ(5～7年)主体的な学習の定着  
 と豊かな人間関係づくり  
 ジャンプ(8/9年)応用・発展と自立

## 本校で身に付けさせたい資質・能力

### 厚田愛

～厚田に誇りを持ち厚田のために活躍できる  
 ・厚田の歴史や産業について理解しようとする意欲・態度  
 ・厚田の発展について自らの意見を発表し、他者と協働して行動できる力  
 ・人との出会いから学び、地域貢献の態度を育成

### 思いやり・協働性

～他を思いやり、支え合いながら活動できる  
 ・多様な他者の人権を尊重する態度  
 ・児童生徒同士がお互いを高め合おうとする協働性や協働性の育成  
 ・すべての生命を尊重する態度  
 ・自らの健康管理と体力の増進

### 表現力・コミュニケーション力

～学ぶ意欲をもち自分の考えを表現できる  
 ・基本的な学習内容と学習習慣の定着  
 ・自分の考えをしっかりと発信(言語能力の向上とプレゼン力)  
 ・コミュニケーション能力の向上

### ふるさと厚田を愛する心の醸成

#### 総合的な学習の時間の充実〈厚田学〉

・地域の人材(CSの厚田っ子サポート隊の活用)、資源の活用  
 ・1～9年の系統性、教科横断的な視点を大切にしたい授業づくり

・表現の場の設定(厚田学全校発表会等)

#### キャリア教育の推進

・9年間を通した学びが残るキャリアファイルの活用(厚田『夢ノート』等)  
 ・厚田地区での職場体験学習(2日間)  
 ・ソクラテスマーティングの実施

### 心豊かで自他を大切にできる心の育成

#### 人権教育の推進

・QU分析による個別支援  
 ・各種アンケートによるいじめの未然防止  
 ・二者、三者懇談実施による児童生徒理解

#### 全校道徳、ブロック道徳の実施

・外部講師による「命の大切さ」の授業

#### つなぐ活動の推進

・縦割り班による行事の実施  
 ・異学年交流を図る行事の実施

#### 体力の維持増進

・体力テストの分析を生かした体力づくり

### 確かな学力・豊かな表現力の育成

#### 5/6年生の教科担任制の導入

・後期課程教員による乗り入れ授業の実施

#### 主体的・対話的で深い学びの視点の授業

・厚田スタンダードの活用 ・ICTの効果的な活用

#### 家庭学習の定着

・学習の手引きの活用 ・家庭学習アンケートの分析

#### 言語教育の推進(外国語教育も含めた)

・「読み」「書き」の徹底 ・式などの節目での言語活動  
 ・考えや気持ちなどを伝え合う言語活動

#### 話し合い活動の充実

・発表シートを活用した話し合いの場の設定

### ○教育課程の編成 何を学ぶか

- I 自ら学び考える力を育む教育：各教科
- II 豊かな心を育む教育：道徳(思いやりを重点として)
- III たくましく健やかな体を育む教育：健康安全教育、食育
- IV 広い視野を育む教育の推進：キャリア教育
- V ふるさと教育の推進：「厚田学」

### ○教育課程の実施 どのように学ぶか

- 5/6年生の教科担任制や前期課程への乗り入れ授業
- 確実な定着を図るために学習過程への振り返りの位置付け
- 主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善
- 個別の学習計画に基づいた家庭学習等も生かした学習支援
- 長期休業中の補充学習による繰り返し学習
- 言語活動の充実と読書活動の推進

### ○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働 実施するために何が必要か

#### 幼保小・中高大連携の取組

- 幼保小中連携(スタートプログラム)
- 市内高等学校との連携・協力
- 藤女子大学等との連携

#### 厚田コミュニティ・スクールの取組

- 厚田っ子サポート隊の活用
- ・放課後学習やスキーSATの活用等
- 厚田地区での職場体験、防災訓練

#### 小中一貫教育の推進

- 4-3-2の学年ブロックの活用
- 厚田スタンダードの定着
- 系統表を活用した学習支援

### 開かれた学校づくり

- 厚田コミュニティ・スクールによる学校運営の充実
- 公開授業の設定(石教振学校課題研、各教科等の参観授業等)
- 学校の広報活動の充実(学校ホームページ、学校だより、CS便りによる情報の提供)

- 道警察(厚田駐在所)との連携、情報交換

- SSW・SCとの連携

- 厚田区地域協議会との協働した取組

- CS地域あいさつ運動の推進

- ・登校時の教職員、PTAによる地域見守り活動の呼びかけ